

NEWS23 週刊報告 ダイジェスト版

対象番組：NEWS23(TBS)

対象期間：7/27～7/31

・7/27(月)

政府の対応、米中関係、北朝鮮ではじめてコロナ感染者確認、WHO が公衆衛生上の緊急事態などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、特に問題と考えられる部分は見られませんでした。

・7/28(火)

アベノマスク、TikTok と規制化、韓国の慰安婦像、河野防衛大臣の SP が陽性などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、アベノマスクについては放送法の観点から問題と考えられる場面が見られました。なお、アベノマスクについては検証者の所感を記しました。

・7/29(水)

GoTo トラベル、アベノマスク、日韓貿易問題、六ヶ所村の使用済核燃料再処理工場、千代田区の区長と議会の対立などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法上は特に問題は見られませんでした。なお、日韓貿易問題については検証者の所感を記しました。

・7/30(木)

GoTo トラベルキャンペーン、国会招集の要請、トランプ大統領が大統領選挙延期に言及、アベノミクス、安倍首相と岸田政調会長が会談、菅長官「今秋の解散は厳しい」などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法上は特に問題は見られませんでした。なお、国会招集の要請および安倍首相と岸田政調会長が会談については検証者の所感を記しました。

・7/31(金)

沖縄の緊急事態宣言、大阪の対策、政府の対応、都の専門家会議キーマンが語る、アメリカ企業とワクチン 6000 万人分の供給で合意、北朝鮮の感染対策、李登輝死去に各国の反応、香港の立法會議員選挙が延期などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、放送法上は特に問題は見られませんでした。なお、都の専門家会議キーマンが語るについては検証者の所感を記しました。

※検証の詳細は次ページ以降の「詳細版」に掲載されている各放送日の報告書をご覧ください

放送法遵守を求める視聴者の会

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年7月27日
出演者：星浩、山本恵里伽、田村真子、村瀬健介、石井大裕、高橋尚子		
検証テーマ：政府の対応、米中関係、北朝鮮ではじめてコロナ感染者確認、WHO が公衆衛生上の緊急事態		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【独自】証言“検査難民”の実態 ・政府の対応 ・【速報】トランプ大統領の側近が新型コロナ陽性 ・米中関係 ・長雨による野菜高騰 ・北朝鮮ではじめてコロナ感染者確認 ・ファッションデザイナー山本寛斎さん死去 ・ヘンリー王子夫妻が暴露本出版へ ・仏のナント大聖堂炎上でルワンダ人難民を放火の疑いで拘束 ・岡山県の整形外科が医療機関初の新型コロナ関連倒産 ・常磐道あおり運転の初公判 ・スポーツ報道 ・WHO が公衆衛生上の緊急事態宣言 ・天気予報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・政府の対応：結論→特に問題なし <p>新型コロナウイルスへの政府の対応について以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。</p> <p>"ナレ「昨日、西村経済再生担当大臣は」</p> <p>西村康稔（経済再生相）「テレワーク、70%以上、一時期は7割8割、通勤される方が減っていたんですけども、今は3割減くらいまで上がってきています。」</p> <p>ナレ「経済界に対し従業員の7割がテレワークとすることや時差出勤を推進するよう、改めて要請する考えを明らかにしました。それに応じる形でNTTはこれまで5割以下にしていた出社率の目標を更に引き下げ、3割以下を目標とすることを決めました。国内グループ20万人のうち、総務など間接部門が主な対象で、夏休みも組み合わせると出社を抑制するという事です。」</p> <p>街の人A「殆どいっていないですね、今日久しぶりに行っているような。三ヶ月で全然来ていない人もいますし。」</p> <p>街の人B「できる方とできない職種があるので、今はやっぱり大手企業さんのリモートにスポットがあたっているだけで、で、政府もリモートリモート行っていればいいだけなので、実際のものづくりの現場とかそういうところではそういうのはできないので、まあそのへんは早く手を打たないと。」"</p> <p>ナレ「業種によっては対応が難しいケースも有り、支援策を求める声もありました。一方で、政府は新たな取組も。」</p>		

"菅義偉（官房長官）「テレワークを活用してリゾート地または温泉地などで余暇を楽しみつつ仕事をする、ワーケーション。新しい、旅行や働き方のスタイルとして政府としても普及に取り組んでいきたい。」

ナレ「旅行先で休暇を楽しみながらテレワークを利用して仕事をするワーケーション。政府は普及に取り組む考えを示しました。」

街の人 C「ステイホーム、ステイホームって叫ばれている中で旅先に行って仕事をするっていうのは違うかな。」

街の人 D「仕事の流れていうか、そのポイントがちょっとずれているような気がしますよね。」

ナレ「政府はホテルで仕事ができるように Wi-Fi の整備の支援を行うとしています。」

このトピックに当てられた時間は 155 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・米中関係：結論→特に問題なし

山本キャスターの「続いてはこちらのニュースです、中国成都にあるアメリカ総領事館が今日、閉鎖されました。」とのコメントおよび村瀬キャスターの「アメリカ政府は 50 年近く続けてきた中国への向き合い方を根本的に変える、と宣言していて米中の対立は新たな段階に入ろうとしています。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられた。

"森岡紀人（報告）「午前 7 時過ぎです。大勢の警察官が今、領事館の周りの警備にやってきました。」

ナレ「立入禁止となった地下鉄の駅に封鎖された道路、早朝から物々しい雰囲気にも包まれたのは中国の四川省成都にあるアメリカ総領事館です。中国当局は現地時間午前 11 時までにはアメリカ側に閉鎖を命じたのです。中国によりますと、午前 6 時に領事館員が退去、その後星条旗が降ろされ 35 年続いたこの総領事館の歴史に幕を下ろしました。閉鎖された総領事館前では、中国国旗を掲げた男性が警察にすぐ排除される一幕も。中国にはアメリカの総領事館が 5 箇所あります。首都に 1 つだけ置かれる大使館が政治的な役割を担うのに対して総領事館は管轄する地域の情報収集や自国企業の経済活動を支えるのが主な役割です。各国で総領事を務めたことがある小原氏は今回の事態をこう解説します。」 "

"小原雅博（東京大学大学院教授、元上海総領事）「両国関係を安定的に維持していこう、あるいは発展させていこう、これがまあ外交の営みですよ。そういう営みをするそうしたパイプが取り払われたわけですよ、平和を維持していくという外交の役割からすると非常に危険な流れじゃないかな。」

ナレ「今回、中国が閉鎖を求めたのはアメリカへの対抗措置にほかなりません。次々と運び出される荷物。24 日、テキサス州ヒューストンにある総領事館から大量の荷物が運び出されました。アメリカ側がこの日を期限に総領事館の閉鎖を求めていたのです。その理由についてポンペオ国務長官はこう断言。」

ポンペオ国務長官「今週ヒューストンにある中国総領事館の閉鎖を発表した。理由はスパイ活動や知的財産を盗む拠点になっているからだ。」

ナレ「スパイ活動の拠点と指摘。閉鎖を通告された 21 日には中国総領事館で出火騒ぎもありました。映像からは日の近くに人がいる様子も確認できます、この事態にトランプ大統領は。」

トランプ大統領「文書や記録を燃やしているのだろう、一体どういふつもりだ。」

ナレ「中国側が機密文書を廃棄したと飲み方を示しました。ただ、退去時に必要な資料を廃棄することは当然の行為だ、と小原氏は指摘します。」 "

小原雅博「総領事館には世界全国からいろんな関連の情報が電報で送られてきます、その中には秘の文書という

のが非常に多いですね、そういったものは必ず償却してですね、それが相手国に渡らないようにしなければならない。これは当然、外交官としてする話ですね。」

"ナレ「アメリカ側の総領事館の閉鎖要求に反発して中国側は対抗措置を表明。それが今日の閉鎖につながったのです。」

汪文斌（中国外務省報道官）「アメリカに間違いを繰り返さないように忠告する。さもなくば中国は必ず必要で正当な措置をとる。」 "

"ナレ「今朝、閉鎖期限を迎えたアメリカ総領事館。館内ではアメリカの国旗がたたまれて総領事に返還される様子が公開されました。閉鎖後、全身防護服姿の人や、マスク姿の中国当局の関係者が館内の立入検査を行いました。一方、アメリカ側もヒューストンで閉鎖後の中国総領事館に立入検査を行っていて、これも中国側の対抗措置の一つと見られます。」

汪文斌「中国は正門から入り接収管理を実施した。これはアメリカ側の誤りに対する正当で必要な反応だ。」

ナレ「ますます激化するアメリカと中国の対立。ポンペオ国務長官の **Twitter** には。」

ポンペオ (**Twitter**) 「マーサーとお気に入りのおもちゃたち。」

ナレ「ポンペオ氏の愛犬、マーサーがおもちゃにしているのはくまのプーさん。実はプーさんは見た目が似ているという理由から中国の習近平をからかったり、体制を批判したりする際に使われることがあります、この投稿が習氏を揶揄したもので、と憶測を呼んでいるのです。先週、ポンペオ氏は習氏を名指しで痛烈に批判しました。」

ポンペオ国務長官「習近平国家主席は破綻した全体主義思想の信奉者だ。」

ナレ「更に批判の矛先は中国共産党の一角に。」 "

"ポンペオ「今の中国を普通の国として扱うことはできない。私がマナだなのは共産主義者はいつも嘘つきということだ。」

ナレ「50年ほど前からアメリカの歴代政権は中国の経済発展を支援し、民主化を促す取り組みを行ってきました。しかし、ポンペオ氏はこれを失敗だったと指摘、これまでの対中政策からの決別を宣言したのです。」

ポンペオ「我々が行ってきた政策は中国国内に変革をもたらすことはなかった。今、我々が屈服すれば我々の子孫は中国共産党の意のままになってしまうかもしれない、彼らの行動は現在の自由主義世界で大きな問題だ。」

ナレ「ポンペオ氏は今、行動しなければ中国共産党が自由を侵食し、自由社会が築いてきたルールに基づく秩序を破壊するだろう、と述べ、各国に対して連携を呼びかけました。専門家はこう指摘します。」 "

小谷哲男（明海大学教授）「トランプ政権は中国が共産党体制である限り、平和的な共存はもうできない、中国を変えていくことはできないというふう結論づけた。」

"ナレ「一方、中国も黙っていません。」

汪文斌「ポンペオはこないだの中米関係を全面的に否定した、中国共産党を強烈に悪く言っているが、でたらめで大きさに言っている。」 "

"ナレ「中国への対抗心をむき出しにするアメリカですが、その狙いは何なのでしょう。」

小谷哲男「今やはりアメリカは米中の経済的な切り離しというのを進めており、トランプ政権は同盟国それから友好国にも同様の措置を求めています、おそらくアメリカは日本に対しても経済的な中国との関係をできるだけ減らして欲しいというふう要求してきますので、それにどのように対処するかということが日本にとっ

ても最大の課題になってくると思います。」

ナレ「新たな冷戦とも言われる米中の対立はどこまで激化するのか、このあとスタジオで詳しく解説します。」

VTR を受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返されてきた。

"山本恵里伽「急速に緊張が高まっているアメリカと中国の対立。総領事館の閉鎖だけにはとどまらないんです。」
村瀬健介「はい、まずは5G。携帯電話の次世代ネットワークのことなんですけれども、この分野で大変大会技術力を持つのがファーウェイ、中国企業なんです。ファーウェイはですね、世界各国のネットワークの構築で主導権を握ろうとしているんですけれども、これに対してアメリカ政府はもしこの5Gネットワークでファーウェイ製品が使われますと中国政府にデータが筒抜けになると主張しているんです、つまり安全保障上のリスクがあるとして各国にファーウェイ排除を呼びかけているんです、今月になりましてイギリスやフランスがそれに同調する動きを見せています。次に領有権の問題、こちらは舞台は南シナ海です。中国政府はこのように人工島を次々に作りまして軍事化を進めているんです。アメリカ政府はこれを完全に違法だと主張してまして、今月中旬には空母2隻をこの海域に派遣しまして軍事演習を行いました。オーストラリア政府はアメリカに同調する動きを見せています。更に意外なところではこの動画アプリでも対立は起きています。TikTokという中国企業が運営するサービスなんですけれどもこちら、世界の利用者が8億人にもものぼります。ただアメリカ政府はこのアプリを通して利用者の個人情報に中国政府に提供される恐れがあるとして使用停止を検討しているということなんです。」"

"山本恵里伽「うーん、さらに今回の総領事館の閉鎖というわけですね。そもそもこの対立、今どうしてこんなにエスカレートしているのでしょうか。」

星浩「そうですね。まず1つ確認ですけれども中国とアメリカは50年近く前に国交正常化したんですけれども、アメリカはその中国がどんどん経済的に豊かになれば民主化してくるだろうというずっと政策をとり続けてきたんですね、ところが軍事でも経済でもアメリカの脅威になってきた、一方で今回のそのコロナ対応ですね、これに対してアメリカ国内の批判が強いというので、ここはもう中国を抑え込むしかないと思断したのが1つありますね。まあ勿論そのトランプさんにとっては11月の大統領選挙に向けて中国たたきをすればね、人気回復するだろうという計算もあるんですけれども、実は民主党の方もですね中国批判というのを強めてまして、これは仮にバイデンさんが勝ってもアメリカの対中強硬論は変わらないと思いますね。」

山本恵里伽「大統領選後も変わらないと、また一方でVTRの中でアメリカ側が経済の切り離しを進めているというお話がありましたけれども、これはどういうことなんでしょうか。」"

"星浩「そうですね、この切り離しという言葉ちょっとわかりにくいんですけれども、噛み砕いて言うんですね、アメリカが高度な技術を提供して中国が組み立てをやるっていうので、この2つがウィンウィンの関係になるんだと思ってやってきたんですけれどもアメリカからすると中国がアメリカの技術を盗んでいるんだということになって、これはもう我慢できないということで中国たたきに動いたという根っこがありますね。」

山本恵里伽「そしてこの強硬姿勢が続いていくわけですけど、一方で中国は今後どう対応していくのでしょうか？」"

星浩「そうですね、中国共産党系の新聞がですね、ここ三ヶ月は非常に危険な時期だということを書いてまして、やっぱり大統領選挙に向けてアメリカは強硬姿勢、中国も譲るわけには行かないというのでまあガチンコ状態が続くということですよ。まあ日本なんですけれども、そうした中でそのアメリカの方にその対中包囲網の

一環に加われということになるんでしょうけれども本当それを取り続けることができるかどうか、中国が色々牽制してきますし分断に出てきますからね、このへんでは日本の外交にとっても非常に試練になるということだと思いますね。」

このトピックに当てられた時間は 771 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・北朝鮮ではじめてコロナ感染者確認：結論→特に問題なし

田村キャスターの「これまで新型コロナウイルスの感染者がいなかった北朝鮮が、初めて感染の疑いに言及しました。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられた。

"朝鮮中央テレビ「24 日午後のうちに開城市を完全封鎖し、」

ナレ「北朝鮮の朝鮮中央テレビは昨日、三年前に脱北した人物が韓国との軍事境界線を違法に越えて開城市に戻ったと報道、新型コロナウイルスに感染している疑いがあるため、開城市を完全閉鎖し、金正恩党委員長が非常事態を宣言したと伝えました。一方、韓国側は北朝鮮に戻った脱北者のものと見られるかばんが開城近くの江華島の排水路で見つかったと発表しました。JNN の取材でこの脱北者は韓国金浦市に住んでいた 24 歳の男性とわかりました。韓国政府関係者によりますと男性は脱北後に観光で暮らしていましたが女性に性的暴行を加えた疑いで取り調べを受けたあと、行方がわからなくなっていたということです。」"

このトピックに当てられた時間は 74 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・WHO が公衆衛生上の緊急事態：結論→特に問題なし

山本キャスターの「WHO 世界保健機関のテドロス事務局長は今回の新型コロナウイルスはこれまでの公衆衛生上の緊急事態の中で最も深刻だという認識を示しました。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられた。

"テドロス (WHO 事務局長)「明らかに最も深刻な事態だ。」

ナレ「テドロス事務局長は 27 日の会見で WHO として過去にエボラ出血熱やジカ熱などで 6 回出した国際的に懸念される公衆衛生上の緊急事態と比較して今夏の新型コロナウイルスが最も深刻だと述べました。そのうえで過去 6 週間で感染者が倍増しているとしてパンデミック、世界的な大流行は加速しているとの認識を示しています。WHO が緊急事態を宣言してから今月末で半年となりますが今週後半にも緊急委員会を招集し、宣言を継続すべきかどうかを検討される予定です、またアメリカのホワイトハウスはトランプ政権で国家安全保障政策を担当するオブライエン大統領補佐官が新型コロナの検査で陽性反応が出たと明らかにしました。現在は自主隔離を行っているということですが症状は軽くトランプ大統領やペンス副大統領への感染のリスクはないとしています。」"

このトピックに当てられた時間は 85 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特に問題なし

NEWS23 週刊報告 詳細版

検証者所感

特になし

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年7月28日
出演者：星浩、山本恵里伽、田村真子、村瀬健介、石井大裕		
検証テーマ：アベノマスク、TikTok と規制化、韓国の慰安婦像、河野防衛大臣の SP が陽性		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・【速報】東北で大雨 ・アベノマスク ・全国の感染者が 1000 人に迫る ・自宅療養の生活 ・コロナ闘病記 ・TikTok と規制化 ・日産が 6700 億円の赤字へ ・韓国の慰安婦像 ・スポーツ報道 ・河野防衛大臣の SP が陽性 ・韓国で感染症予防法違反などの疑いで新興宗教教主に逮捕状 ・天気予報 		
<p>放送法第 4 条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アベノマスク：結論→問題あり <p>山本キャスターの「続いては今日も各地で過去最多を更新した新型コロナウイルスです。」とのコメントおよび田村キャスターの「東京では新たに 266 人の感染が確認されました。感染の再拡大が止まらない中、政府は再びあのマスクの配布を始めています。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。</p> <p>村瀬健介「こちら品川では区内の飲食店街でクラスターが発生したということで保健所の職員が一軒一軒店を回って注意を呼びかけています。」</p> <p>ナレ「品川区によると区内の飲食店街で今月 17 日以降、飲食店の店主 4 人と客 2 人あわせて 6 人の男女が新型コロナウイルスに感染していたことが確認されました。今日、新たに判明した東京都の感染者数は 266 人、都内の新規感染者数については昨日 7 日ぶりに 100 人台となっていました。再び 200 人を超え、高い水準が続いています。小池都知事は今日夕方、JNN の単独インタビューで第二波が来ている、と述べました。」</p> <p>小池百合子（東京都知事）「なかなか第二波と言い切れない、と仰る方がいらっしゃいますが、でも都知事としては第二波が来ているんだという覚悟で対応していきたいと、こう考えています。」</p> <p>ナレ「入院患者数は今月 23 日に 1000 人を突破、今日の時点で 1209 人となっています。医療機関が懸念しているのが重症者の数です、重症者は昨日から 2 人増え、21 人に、都は重症患者の増加を受けて第一波のときにならない、ICU の確保に動き出しました。しかし、」</p> <p>都の関係者「宮古の重点医療機関に ICU の確保を呼びかけたが医療者側が反発した。はい、わかりました、と簡</p>		

単に応じられる状況ではないということで、収容先の確保が難しくなっている。」 "

ナレ「一方で PCR 検査の件数が少ないことも懸念されています。」

"児玉龍彦（東京大学先端科学技術研究センター名誉教授）「今日の勢いでいったら、来月は目を覆うようなことになります。」

ナレ「今月 16 日、国会の閉会中審査に参考人として出席し、強く警鐘を鳴らした東京大学先端科学技術センターの児玉龍彦名誉教授、今日改めて大規模な PCR 検査の必要性を訴えました。」

児玉龍彦「今、日本国内でこの観戦が持続的に増えていってしまう地域が日本中のまちに生まれつつある、悪循環にはいっていますので、それを止めるのには一定の検査能力を思い切って広げないと無理だと思います。」

ナレ「児玉教授によると人口 100 万人あたりの検査数を世界各国で比較すると日本はウガンダやセネガルに抜かれ 159 位に位置していると言います。また、児玉教授は日本全国の繁華街で感染の震源地、エピセンター化が進みつつある、と危機感を示しました。」

児玉龍彦「エピセンター化が東京だけではなくて、まあ名古屋の繁華街、大阪の繁華街、福岡の繁華街と日本中におよびつつありまして、政府もかなり危機感は高まっていると思っています。」

ナレ「大阪では今日、過去最多となる 155 人の感染が確認されています。」

"こうした中、政府は、いわゆるアベノマスクと同じタイプの布マスクを介護施設等に向けておよそ 8000 万枚配る予定である事がわかりました。新たな配布先は介護施設や保育所などです。ある、介護施設の担当者は。」

介護施設担当者「私どもの施設においては足りないということはないですね、で、以前頂いたマスクも布製のちいさめなマスクなものですから、職員もですね、あんまり評判が良くなかったのは事実です。」

ナレ「厚生労働省によると全世界帯に配布した布マスクにかかった費用はおよそ 260 億円、介護施設に配布するための費用としておよそ 247 億円が計上されていて、介護施設の職員らに一人あたり 7 枚ほどが行き渡るようにすると言います。介護の現場では布マスクよりも必要なものがあると訴えます。」

介護施設担当者「マスク以外ですね、ゴムの手袋とか消毒液がなかなか業者に発注しても遅れている現状があるんですね。」 "

VTR を受けてスタジオ尾では以下に朱記したようなやり取りが繰り返し広げられていた。

"山本恵里伽「マスク 8000 万枚が再び配られるということなんですね。」

星浩「そうですね、このアベノマスクですけれども、品質に勿論問題があるんですけど、誰がどういうふうにしたのか未だにはっきりしないというのが非常に大きな問題だと思うんですね、まずあの通常の政策というのは関係団体とか役所がその案を出してそこを財務省が査定をしたり与党がチェックしたりするんですけど、全くそういう経過が見えてこないんですね、まあその官邸案件だと言うのでチェックが効かなかったというのがはっきりしてますよね。それからのその今回 6 月下旬に国会が閉幕した直後に大量の追加発注があるとかですね、そのころにはマスク不足は解消しているという時期なんですよ。非常に不可解な点も多いですよ、まあこれ国民の税金ですからね、こういう不明朗な使われ方、私許されないといいですね、まあこんなお金があるんであったら他の政策にね、振り向けられるべきだと思いますね。」 "

このトピックに当てられた時間は 407 秒だった。

スタジオで星キャスターは「誰がどういうふうにしたのか未だにはっきりしないというのが非常に大きな問題だと思うんですね、まずあの通常の政策というのは関係団体とか役所がその案を出してそこを財務省が査定を

したり与党がチェックしたりするですけど、全くそういう経過が見えてこない」とコメントしているが、その直後で「官邸案件だと言うのでチェックが効かなかったというのがはっきりしてますよね」とコメントしている。

仮に官邸案件だということが明確であるならば、「誰がどういうふうにしたのかが未だにはっきりしない」とは言えないし、「誰がどういうふうにしたのかが未だにはっきりしない」というのが真実であるならば「官邸案件だと言うのでチェックが効かなかったというのがはっきりしてますよね」などと断言できないはずである。なぜならこの2つは二律背反であるからだ。

ということは星キャスターのコメントは「誰がどういうふうにしたのかが未だにはっきりしない」のにも関わらず根拠を示すことなく「官邸案件だと言うのでチェックが効かなかったというのがはっきりしてますよね」というのはどちらかの発言で事実に基づかない発言をしているか、あるいは取材による事実確認をせずに思い込みで断言しているとしか考えられないものである。こうしたコメントの姿勢は放送法第四条一項三号の「報道は事実をまげないですること」という点に照らしても問題であるし、コメンテーターの論理的思考力の点についてもかなり問題のあるものだと言えるだろう。

・ TikTok と規制化：結論→特に問題なし

田村キャスターの「中国企業が提供する人気の動画アプリ TikTok を巡ってアメリカに続き日本でも規制の動きが出ています。影響は意外なところにも広がっています。」とのコメントを受けて以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

ナレ「動画投稿アプリ TikTok、若者を中心に世界で数億人の利用者がいます。」

街の声 A「見てて、一時間とか経ってたりするので。」

街の声 B「可愛い人とかかっこいい人が多いしっ見ていて楽しい。」

ナレ「その TikTok ですが、今日。」

"甘利明（自民党ルール形成戦略議連会長）「水面下に隠れていたその、世の中を揺るがすような課題が顕在化をしてきておりまして、」

ナレ「自民党のルール形成戦略議連は TikTok など念頭に中国企業が提供するアプリについて今後利用制限のための法整備を行うよう政府に申し入れる方針を示しました。」

ナレ「これに中国側はすぐさま反論。」

中国外務省「お互いに利益を生み出す仕組みが人為的に壊されるのは望まぬ。」

ナレ「TikTok を巡ってはアメリカ政府が利用者の個人情報に渡す恐れがあるとして利用禁止を検討しています。」

"TikTok で情報発信を行っている地方自治体も少なくありません、埼玉県では埼玉の魅力を発信する活動を行っていましたが、不安を払拭するまでは情報を静観している、として現在はアカウントを停止するなど、自治体にも困惑が広がっています。広島県では若年層へ新型コロナの注意喚起を促そうと 4 月末に TikTok の運用をはじめました。」

瀬戸潤一郎（広島県ブランド・コミュニケーション戦略チーム主査）「わかりやすくつたいたいことを伝えるプラットフォームとしてですね、広島県としては有効ではないかと考えて解説した次第です。」

ナレ「評判もよく手応えを感じていたと言います。」

瀬戸潤一郎「現時点では日本でのアプリ展開には影響がないという回答を頂いてですね、まああと日本国内ではアプリの仕様が禁止されているような状況にもないというようなことに鑑みてですね、注視して慎重に運用をしているところです。」

ナレ「広島県では TikTok の投稿に専用のスマホを使い、県のネット環境とは切り離してあるため、県の機密情報が漏洩することはないということです。この他、神奈川県や大阪府、神戸市も我々の取材に対し、状況を注視しながら慎重に運用していく、としています。TikTok 側は中国政府にユーザーデータを提供したことはなく、要請されてもしない、としています。」

このトピックに当てられた時間は 204 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・ 韓国の慰安婦像：結論→特に問題なし

韓国の慰安婦像について以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"ナレ「慰安婦問題を象徴する少女像に跪き謝罪する男性の像、モデルは安倍総理だとされています。韓国平昌の植物園内に設置されていて永遠の贖罪と名付けられています。」

菅義偉（官房長官）「国際儀礼上、許されないと思います。仮に報道が事実であるとすれば日韓関係に決定的な影響を与えることになる。」

ナレ「韓国側は像の設置について一般論として国際的な儀礼を考慮する必要がある、と言及、ただ、具体的な対応策は示さず、新たな火種となりそうです。」

このトピックに当てられた時間は 43 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・ 河野防衛大臣の SP が陽性：結論→特に問題なし

山本キャスターによって「河野防衛大臣を警護している警視庁の 36 歳の男性 SP が新型コロナウイルスに感染していることがわかりました。政府関係者によりますと河野大臣は検査を行いましたが無事だということです。直近で勤務しておりました同僚や家族に症状は出ておらず、感染経路は分かっていません。」とのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 25 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

- ・ アベノマスク

星キャスターは「通常の政策というのは関係団体とか役所がその案を出してそこを財務省が査定をしたり与党がチェックしたりするんですけど、全くそういう経過が見えてこないんですね、まあその官邸案件だと言うのでチェックが効かなかったというのがはっきりしてますよね。」とコメントしているが、財務省の査定はともかく与党のチェック機能について星キャスターはいささか高く見積もり過ぎではないだろうか。

与党提案といえば、最近だとお肉券だとかお魚券などが自民党の部会で議論されたとのことが物議を醸したことは記憶に新しいが、これは今の GoTo の原型のようなところがある。こういう政策を打ち出すような与党がチ

NEWS23 週刊報告 詳細版

チェックしていたらアベノマスクが政策として実現する前に止まっていたかと聞かれると非常に疑問と言わざるを得ない。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年7月29日
出演者：星浩、山本恵里伽、上村彩子、村瀬健介、石井大裕		
検証テーマ：GoTo トラベル、アベノマスク、日韓貿易問題 六ヶ所村の使用済核燃料再処理工場、千代田区の区長と議会の対立		
報道トピック一覧 <ul style="list-style-type: none"> ・ 一日の感染者が全国で千人超え岩手でも初の感染者 ・ GoTo トラベル ・ 【速報】徳島県で過去最多の7人の感染 ・ アベノマスク ・ 【コロナで変わる世界】重症患者受け入れ病院の試行錯誤 ・ 最上川が53年ぶりの氾濫 ・ ジップロックをビニール傘にリサイクル ・ 日韓貿易問題 ・ ANA ホールディングス過去最大の赤字 ・ 六ヶ所村の使用済核燃料再処理工場 ・ 三重県の海水浴場にイルカが出現 ・ スポーツ報道 ・ 千代田区の区長と議会の対立 ・ 天気予報 		
放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨 <ul style="list-style-type: none"> ・ GoTo トラベル：結論→特に問題なし GoTo トラベルについて以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。 <p style="color: red;">"ナレ「全国で感染が拡大し続ける中、その是非が問われているのが東京だけを除外する形で一週間前に始まったGoTo トラベルキャンペーンです。」</p> <p style="color: red;">村瀬健介（報告）「全国の感染者1000人を超えたわけですけども、この事態を旅行業界の人はどのように受け止めているのでしょうか。」</p> <p style="color: red;">村山吉三郎（飛鳥旅行社長）「お客さん自体が要するに自粛してしまう、もう旅行に、こんなに感染者が多いんだ、いつ映るかわからない、という、もうGoTo トラベル一回止めてでもいいですからやり直してもらいたいというのがありますね、もう一回国全体で考えなきゃいけないんじゃないでしょうかね、このどんどんどんどんどん増えてきていますからね。」</p> <p style="color: red;">ナレ「感染拡大を受け、GoTo トラベルの方針が転換される可能性はあるんでしょうか、今日の国会では。」</p> <p style="color: red;">"西岡秀子（国民民主党衆院議員）「感染拡大によって、この事業を中止、または再開、また東京などのように地域の追加、除外はあるのか。」</p> <p style="color: red;">赤羽一嘉（国交相）「他の地域で感染状況が深刻でその分析も専門家の先生方からおいてもこれは除外するべきだ</p>		

というご指導があれば政府の中で検討してそうした決定も検討していかなければいけない。」 "

"ナレ「赤羽大臣は感染の状況次第では東京以外の地域でも除外対象になり得るとのにんしきをしました。その GoTo トラベルについて専門家が待ったをかけていたことが今日、明らかに。」

尾身茂（感染症多作分科会会長）「根拠を持って説明ができる必要があると思ったので、もう少し判断を伸ばしたらどうですかというふうにまあ申し上げたけれど、まあ一応政府はそのことについては我々の提言は採用しないという。」

ナレ「新型コロナウイルス対策を議論する政府の分科会の尾身会長は GoTo トラベルの開始判断を先延ばしするよう政府に申し入れたものの受け入れられなかったことを明かしました。この発言に対し西村大臣は GoTo トラベルが始まる直前で延期されれば混乱が生じる可能性があった、と説明しました。」

西村康稔（経済再生相）「もう少し時間があつたほうが、日にちがあつたほうが感染状況についてはより分析できるということはお聞きをしましたが、政府として 16 日の時点でぜひご判断をいただきたいということで分科会としてコンセンサスを、了解を頂いた、ということであります。」 "

"ナレ「しかし、人の往来が活発になりつつある中で観光地を抱える自治体の判断も揺れています、一昨日、沖縄県の専門家会議はこう危機感を示していました。」

高山義浩（沖縄県中部病院医師）「県域を越えた渡航の自粛というのは 4 月のときには一定の成果を取めたので、そのカードを切るかどうかということは検討頂く必要がある。」

ナレ「沖縄への渡航自粛を検討する必要があるとの提言を受けた玉城知事。昨日は慎重な行動を呼びかけるにとどまっていました。しかし、今日。過去最多、44 人の感染が確認されたことを受け。」

玉城知事「離島の脆弱な医療体制を考えた場合にはですね、どのような取り組みで皆さんに協力をお願いせざるをえないのか、しっかり考えたいと。」

ナレ「玉城知事は明日、対策会議を開いた上で対応を検討したいとしています。経済を回すために事業を推し進めるのか、感染拡大を抑えるために立ち止まるのか、改めて政府の判断が問われています。」 "

VTR を受けて、以下に朱記したようなやり取りが繰り返り広げられていた。

山本恵里伽「そして新たな情報が入ってきました、先ほど徳島県は新型コロナウイルスの感染者が 7 人となったと発表しました。これは一日の感染者としては過去最多となります。さらにこれまで確認がされていなかった岩手県でも感染者が確認。全国 47 都道府県で感染が確認されたこととなります。」

"上村彩子「今日全国で新たに感染が確認されたのは午後 10 時時点で過去最多の 1237 人です、赤で示しているところが過去最多のところなんです、今山本アナウンサーからあつたように、徳島県も過去最多、赤で表示されます。沖縄では昨日の倍以上の 44 人、愛知県では 167 人。そして大阪では初めて 200 人を超えました。そしてこちらが全国の新規感染者数の推移をグラフで示したものとなっています。3 月から増え始めて 4 月 11 日に 600 人を超えました。そして減少傾向になっていたんですが休業要請や県を跨ぐ移動などの緩和後に再び増え始めて 7 月 16 日には 600 人を超え、そこから 2 週間後に倍以上の 1200 人を超えるということになってしまっていますね。」

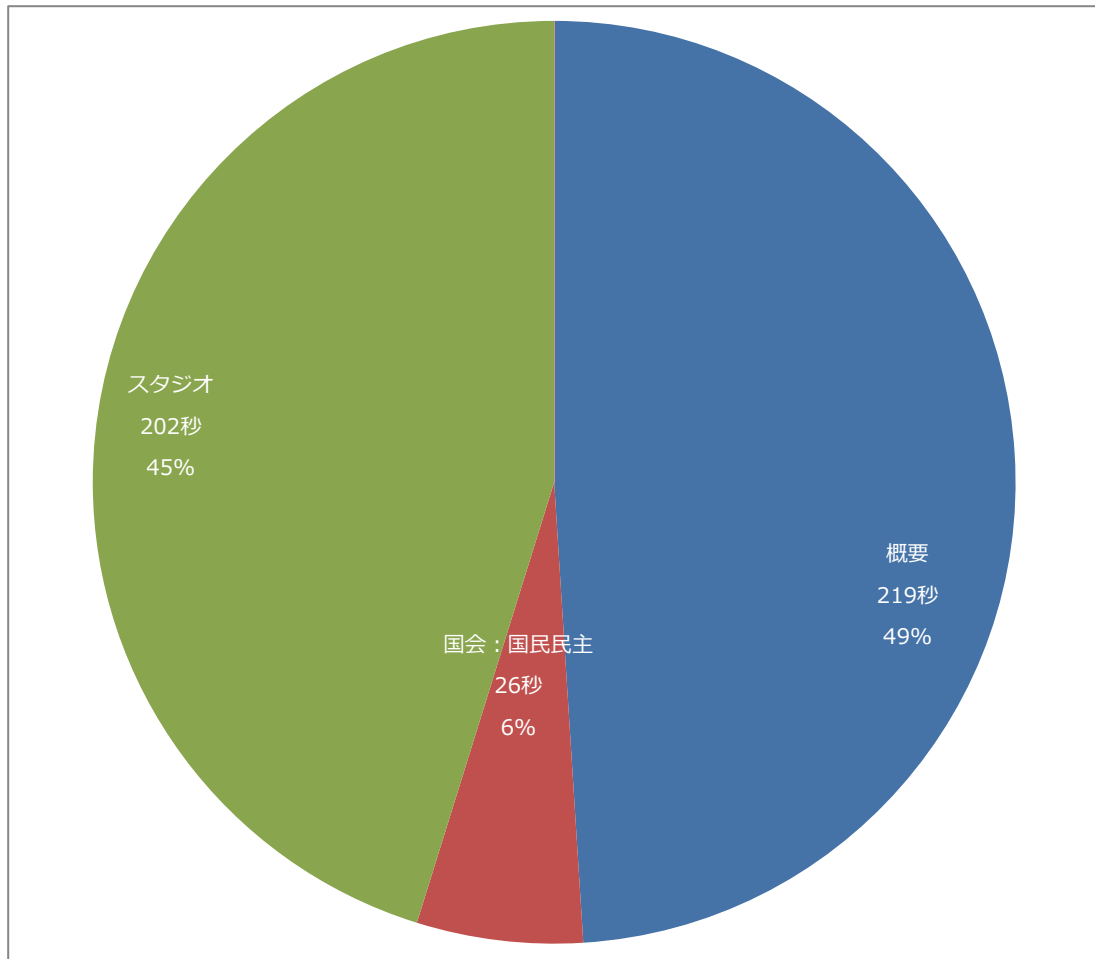
村瀬健介「そして気になるのがこの感染者の都道府県別の割合なんです、こちらの円グラフ、赤い部分はですね東京、神奈川、埼玉、千葉など一都三県を示してしまして、青い部分がそれ以外の 43 の道府県を示しています、三週間前の 7 月 9 日、感染者は 350 人だったわけですけども、そのうち一都三県は 84%、つまり感染の殆ど

は首都圏で起きていたわけです、ところがその一週間後の7月16日になりますと感染者の数、600人を超えまして、青色の部分首都圏以外の部分が増えてきているのがわかります、さらに今日に至っては全国の感染者、1200人を超えたわけですが青色の部分、首都圏以外の部分がですね66%に登っているわけです。明らかに感染が起きている地域が全国に広がってきているのがわかります。」

"山本恵里伽「そうですね、首都圏だけの問題ではなく全国の問題になっていることが星さんわかりますよね。」
星浩「そうですね、この全国に感染が広がっていることと、なにせ1200人を超えたということに非常に政権は危機感を募らせていまして、政権幹部の一人がこんな事を言っていましたね、2000人になるのは時間の問題という指摘も専門家から寄せられている、と。これはどうも新たな対応を迫られているんだ、ということでしたね。」
山本恵里伽「この新たな対応というのは具体的には。」

星浩「はい、まず1つは緊急事態宣言をもう一回出すかどうか、これは非常に1つ判断材料なんですけれども、これにはこういう意見もあるんですけれども経済界が非常に反対しているということですよ、ですからその前の段階で例えばGoToトラベルを凍結するとか、新しい形の休業要請をするとか、そういうことに踏み切らざるをえないんじゃないかという声が出ていまして、明日以降に、政治的な決断を迫られるという場面が出てくるかと思えます。」

このトピックに当てられた時間は秒で時間配分および比率は以下のとおりであった。



放送法上は特に問題は見られなかった。

・アベノマスク：結論→特に問題なし

山本キャスターによって「そしてここで速報をお伝えします。新型コロナウイルスの感染拡大防止のため、介護施設等に配る予定の布マスクおよそ 8000 万枚について、政府が配布時期の延期を検討していることが厚労省への取材でわかりました。明日、30 日での配布については取りやめだということです。政府は介護施設等の現場の意向を確認した上で布マスクの支給を行いたいという考えが必要とされない場合は備蓄に回す案などが浮上しています。布マスクの配布時期の延期を検討していることがわかりました。」とのことが伝えられた。

また、他のトピックなどを挟み番組のクロージングで以下に朱記したようなやり取りが繰り返されていた。

"山本恵里伽「マスクの配布延期を検討するというニュースはいつてきましたよね。」

星浩「そうですね、まあ延期は当然だと思いますけれども、問題はですね、こういう筋の悪い政策がね、途中でチェックを受けないまますーっと通っちゃうということですよ。本来は国会金、この政策をきちんと検証してもらいたいと思いますね。」"

このトピックに当てられた時間は 58 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・日韓貿易問題：結論→特に問題なし

ナレーションによって「WTO 世界貿易機関は 29 日、裁判の一審に当たる紛争処理小委員会、いわゆるパネルの設置を承認しました。これは韓国側が日本の半導体材料への輸出管理強化は不当だとして設置を求めているものです、ただ審議が始まって結論が出るまでには 2 年程度かかることが予想される他、最終審に当たる上級委員会は人員不足で機能不全に陥っていて長期化は避けられない見通しです。」とのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 41 秒で放送法上、特に問題は見られなかった。

・六ヶ所村の使用済核燃料再処理工場：結論→特に問題なし

ナレーションによって「青森県六ヶ所村にある日本原燃の使用済燃料再処理工場が原子力規制委員会の安全審査に合格しました、一方再処理工場はトラブルなどで完成が 20 年以上遅れ、総工費がおおよそ 2 兆 9000 億円に膨らんだ他、取り出したプルトニウムなどから作るモックス燃料も消費できる原発に限られるなど国の政策は行き詰まりを見せています。」とのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 30 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・千代田区の区長と議会の対立：結論→特に問題なし

山本キャスターの「東京、千代田区長が所有するマンションを巡って、区議会と区長が対立している問題で議会の解散宣言を行った区長が改めて、議会は存在しない、と主張しました。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

ナレ「この問題は千代田区の石川雅己区長が家族と共同で購入した区内のマンションの一室が一般には販売されない事業協力者住戸だったもので、石川区長が区議会との対立の末、議会の解散を宣言しました。千代田区では

予算特別委員会が開かれましたが、区長は出席せず、改めて議会は存在しないと主張しました。」
石川雅己（千代田区長）「解散ということは、私の判断でしましたので、議会は存在をしていない。」
千代田区議「違法状態なんですよ、あなたが解散権をやったということが。」
石川雅己「解釈は総務省がどう言おうと、私なりにこの問題については事実上不信というふうに捉えて私が判断をいたしました。」
ナレ「議会側は正式な不信決議ではないとして、解散の効力を否定していて委員会に出席するよう区長に抗議しました。」 "

このトピックに当てられた時間は 85 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨
特に問題なし

検証者所感

・日韓貿易問題

ナレーションで「最終審に当たる上級委員会は人員不足で機能不全に陥っていて長期化は避けられない見通しです。」とさらりと伝えられていたが、仮に人員不足が常態化しているとなれば、これは大問題なのではなからうか。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年7月30日
出演者：星浩、山本恵里伽、田村真子、村瀬健介、石井大裕		
検証テーマ：GoTo トラベルキャンペーン、国会招集の要請、トランプ大統領が大統領選挙延期に言及、アベノミクス、安倍首相と岸田政調会長が会談、菅長官「今秋の解散は厳しい」		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東京都が飲食店に時短営業要請と東京の感染者 ・全国の感染者 ・GoTo トラベルキャンペーン ・国会招集の要請 ・武漢の今 ・非接触ビジネス ・トランプ大統領が大統領選挙延期に言及 ・李登輝元総統が死去 ・福島県郡山市で全国チェーンのしゃぶしゃぶ店で爆発事故 ・アメリカの GDP ・安倍首相と岸田政調会長が会談 ・アベノミクス ・菅長官「今秋の解散は厳しい」 ・スポーツ報道 ・気象庁が緊急地震速報を誤報 ・天気予報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・GoTo トラベルキャンペーン：結論→特に問題なし <p>"ナレ「各地で広がる感染、それでも政府は感染拡大の防止と経済活動との両立を図りたい考えです。今日、川崎市にある新型コロナウイルスの検査施設を視察した菅官房長官は。」</p> <p>菅義偉（官房長官）「最新の技術活用をして検査体制を整備することで、感染拡大防止と社会経済活動、この両立をしっかりと図っていききたい、というふうに思っています。」</p> <p>ナレ「また、GoTo トラベルキャンペーンについても政府はあくまで事業を継続する考えです。」</p> <p>政府関係者「GoTo キャンペーンが原因で感染した例は出ていない。」</p> <p>政府関係者「地方は悲鳴を上げている状態だから対策をしっかりとったうえで、やめるのは簡単なんだから。」"</p> <p>"ナレ「しかし。」</p> <p>尾身茂（新型コロナ感染症対策分科会会長、16日）「旅行自体が感染を起こすことはないですから。もしそのことが起きていけば、もう今どき日本中は感染者だらけ。それは起きていないです。」</p> <p>ナレ「2週間前、旅行自体には問題がないとの見解を示していた政府の新型コロナウイルス分科会の尾身茂会長</p>		

が今日の国会では。」

尾身茂「我々は少し、もう県を超えての移動は控えたらいいいのか。あるいは大丈夫じゃないかということをお我々は必要であれば申し上げたいと思っています。」

ナレ「と述べ、明日開かれる分科会で全国の感染状況や医療提供体制のデータなどを分析した上で県を跨ぐ移動の是非について、政府に提言する可能性を示しました。感染拡大の防止と経済活動、両立はなるのでしょうか、政府の難しい舵取りが続きます。」 "

このトピックについて当てられた時間は 124 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・国会招集の要請：結論→特に問題なし

スタジオで国会招集の要請について以下に朱記したようなやり取りが繰り返されていた。

"田村真子「東京都医師会の尾崎会長はコロナウィルスに夏休みはないとして国に対応を求めました。感染が拡大している地域では休業補償を伴った法的拘束力のある休業要請を行い、その間に一斉に PCR 検査をその地域で行うべきと提言しました。そのためにも今すぐにも国会を招集して特措法の改正が必要と考えを示しているんですね。」

山本恵里伽「野党側もこの臨時国会の招集は求めていますよね。」

星浩「そうですね、このコロナ危機ですから国会を開いているんな議論をするべきだという一般論にとどまらず、法律改正ができないということで実害が出てきたということですね、今、紹介があったように特措法を改正して拘束力をもたせるとかそういうことは改正しなくちゃいけませんね、それから最近、風営法に基づいて警察官が感染防止大丈夫ですかとチェックしているんですけれども、これ本当は風営法改正しなくちゃいけない話なんですけれども、これができていない、それから一連の水害がありますよね、この対策もなかなか議論が進まないということで、そういう議論を本格的にするためにも直ちに国会を開いて本格的な議論、それから法改正に着手するべきですね。」 "

このトピックについて当てられた時間は 76 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・トランプ大統領が大統領選挙延期に言及：結論→特に問題なし

トランプ大統領が大統領選挙延期に言及したことについてスタジオで以下に朱記したようなやり取りが繰り返されていた。

"山本恵里伽「ここで速報です。アメリカのトランプ大統領が先程 Twitter で 11 月の大統領選挙の延期に言及しました。新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受けて郵送投票が増えると史上最も不正確で不正な選挙になると主張、適切かつ安全に投票できるようになるまで選挙を遅らせてはどうか、と選挙の延期に言及したということです。星さん、これは可能なんですか。」

星浩「あの、手続的にはね、議会の同意がないとできませんので、現実的には私は無理だと思いますね、延期はできないと思います。」

山本恵里伽「現実的ではない、と。わかりました。速報でお伝えしました。」 "

このトピックについて当てられた時間は 44 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・アベノミクス：結論→特に問題なし

田村キャスターによって「アベノミクスによる景気回復は戦後最長ではなかったことがわかりました。内閣府の景気を判定する研究会は2012年の12月に始まった景気回復局面が2018年の10月に終わり景気後退に入ったと認定しました。政府は去年1月に景気回復は戦後最長になったと見られるとしていましたが、米中貿易摩擦や消費増税などですでに2年近く景気後退が続いていたこととなります。」とのことが伝えられた。

このトピックについて当てられた時間は52秒で放送法上は特に問題はみられなかった。

・安倍首相と岸田政調会長が会談：結論→特に問題なし

山本キャスターの「続いては、安倍総理は今夜、自民党の岸田政調会長と会談しました。9月にも予定される内閣改造、党役員人事や次期総裁選について意見を交わしたということです。」とのコメントを受けて、VTRが取り上げられナレーションによって「安倍総理は今夜、東京都内の日本料理店で自民党の岸田政調会長と2人きりでおおよそ二時間に渡り会食しました。会合は岸田氏の呼びかけで行われ9月にも予想される内閣改造、党役員人事の他、衆議院の解散についても意見がかわされたということです。また岸田氏はポスト安倍に意欲を示している、会合では次期総裁選に向けた党内情勢などについても話が及んだということです、発信力不足が不足されている岸田氏に安倍総理が一体どのようなメッセージを伝えたのかが注目されています。」とのことが伝えられた。

VTRを受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返し広げられていた。

"山本恵里伽「続いて、はい、このニュースに関してどんな話が出たんですか。」

星浩「そうですね、9月に内閣改造と党役員人事というのが予想されるんですけども、安倍さんの本音はね、自分の後継総理に岸田さんと思っているわけで、その前段としてね、岸田さんを幹事長にね、押し込みたいと思っているんですね、ところがね、二階幹事長がなかなかその自分の座を譲ろうとしないと立ちはだかっていますね、安倍さん困り果てているんですね、実際ね。」

山本恵里伽「なるほど、」

星浩「さあどうしようかなという話をしているんでしょう。ただこれですね、本当に安倍さんが二階幹事長を変えられなかったとすると、総理の威信とかね、求心力というのが急速に私は低下すると思いますね。」"

このトピックについて当てられた時間は112秒で放送法上は特に問題はみられなかった。

・菅長官「今秋の解散は厳しい」：結論→特に問題なし

衆議院の解散について以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。

菅義偉（官房長官）「今、このコロナ問題、このような状況の中ではなかなか難しいのではと思っていますね。」
ナレ「菅官房長官はTBSのCS番組国会トークフロントラインの収録で新型コロナウイルスの感染状況などを踏まえると今年秋に衆議院の解散総選挙を行うことは難しいとの見方を示しました、その上でコロナの対応に専念してくれというのが国民の声ではないか、と述べています。」"

このトピックについて当てられた時間は34秒で放送法上は特に問題はみられなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

・国会招集の要請

星キャスターは「このコロナ危機ですから国会を開いているんな議論をするべきだという一般論にとどまらず、法律改正ができないということで実害が出てきたということですね、今、紹介があったように特措法を改正して拘束力をもたせるとかそういうことは改正しなくちゃいけませんね、それから最近、風営法に基づいて警察官が感染防止大丈夫ですかとチェックしているんですけども。これ本当は風営法改正しなくちゃいけない話なんですけれども、これができていない、それから一連の水害がありますよね、この対策もなかなか議論が進まないということで、そういう議論を本格的にするためにも直ちに国会を開いて本格的な議論、それから法改正に着手すべきですね。」とコメントしていたが、国会を開いたところで有意義な議論を期待できると考える NEWS23 の視聴者がどの程度いるのかは非常に気になるところである。

・安倍首相と岸田政調会長が会談

星キャスターがスタジオで「9月に内閣改造と党役員人事というのが予想されるんですけども、安倍さんの本音はね、自分の後継総理に岸田さんと思っているわけで、その前段としてね、岸田さんを幹事長にね、押し込みたいと思っているんですね、ところがね、二階幹事長がなかなかその自分の座を譲ろうとしないと立ちはだかっていますね、安倍さん困り果てているんですね、実際ね。」とコメントしていたが、安倍首相が岸田さんを幹事長にしたいとか、二階さんが幹事長を譲ろうとしないという話は人事の季節になると決まって言われることであるが、実際、前回のときも二階幹事長、岸田政調会長という形で落ち着いて今に至っている。

この一事でもって二階幹事長の権勢の強大さが伺えるが、星キャスターは別のトピックでは「安倍一強」などと発言している。「安倍一強」であれば二階幹事長を退任させることなど容易なことだと思うが、それすらできないのは実際は安倍一強ではないからではなかろうか。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年7月31日
出演者：星浩、山本恵里伽、上村彩子、石井大裕		
<p>検証テーマ：沖縄の緊急事態宣言、大阪の対策、政府の対応、都の専門家会議キーマンが語る アメリカ企業とワクチン 6000 万人分の供給で合意、北朝鮮の感染対策 李登輝死去に各国の反応、香港の立法会議員選挙が延期</p>		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 沖縄の緊急事態宣言 ・ 大阪の対策 ・ 全国の感染者 ・ 政府の対応 ・ 都の専門家会議キーマンが語る ・ コロナ専門病院 ・ 新型コロナと家事 ・ アメリカ企業とワクチン 6000 万人分の供給で合意 ・ イギリスが経済再開にブレーキ ・ 北朝鮮の感染対策 ・ 李登輝死去に各国の反応 ・ 水産庁が日本近海のサンマの見通しを発表 ・ スポーツ報道 ・ 香港の立法会議員選挙が延期 ・ 天気予報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 沖縄の緊急事態宣言：結論→特に問題なし <p>山本キャスターの「今夜沖縄県が独自に緊急事態宣言を出すなど、各地で対応におわれています。」とのコメントを受けて以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。</p> <p>"ナレ「今夜、会見に臨んだ、沖縄県の玉城知事。ため息を付いたあと始まった会見では。」</p> <p>玉城知事「県として感染拡大の防止に全力で取り組むため、沖縄県、緊急事態宣言を発出いたします。」</p> <p>ナレ「沖縄県では今日、71人と新規感染者が5日連続で過去最多を更新しています。県独自の緊急事態宣言の期間は明日8月1日から15日までで県民に不要不急の外出自粛を求め那覇市内の飲食店に営業時間の短縮を要請しました。夏休み真っ只中での緊急事態宣言、観光など県外からの渡航については慎重に判断していただきたいとした上で。」</p> <p>玉城知事「できるのであれば、ゆっくりとその旅行が楽しめる機会にもう一度考えていただいて、再検討をしていただけるのであれば、それをお願いしたいという用に思います。」</p> <p>ナレ「県、独自の緊急事態宣言に」"</p>		

"県民 A「せっかく夏といういい季節ですけれどもまあしょうがないかなあって。」

県民 B「出て、ちょっと安心したと言え言葉は悪いですけれどもやっぱりその方がいいかなと思いました。」

飲食店 C「少ないお客さんたちに入っただけのようにと考えていたんですけれども、また明日からのことを考えるとちょっといま真っ白ですね。」 "

このトピックについて当てられた時間は秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・大阪の対策：結論→特に問題なし

大阪の対策について以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"ナレ「今日新たに 216 人の感染が確認された大阪府も国に先んじて動き出しました。」

吉村洋文「休業のお願い、そして営業時間の短縮のお願いをしていきたいと思います。」

ナレ「8月6日から20日まで大阪ミナミの特定地域を対象に夜の接待や酒類を提供している飲食店に対し、休業や時短営業を要請することを決めました。要請の対象となるのは御堂筋、堺筋などに囲まれたミナミの中心部、酒類を提供している飲食店で感染症対策を行っている場合は、午後8時までの時短営業を要請、対策をしていない店には休業を要請します。」

吉村洋文「ピンポイントでの休業要請をお願いするということの効果ということがどこまであるのかということも、これはやってみないとわからない部分もあると思います。まずは中心地からやるべきだ、と、そこは専門家の意見も踏まえた上での判断。」

ナレ「吉村知事は時短営業に応じた飲食店への保証について大阪府と大阪市でそれぞれ一日一万円ずつ、15日で30万円を支給するよう調整するとしています。」 "

このトピックについて当てられた時間は89秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・政府の対応：結論→特に問題なし

政府の対応について以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"ナレ「自治体が独自に休業要請や外出自粛を求める一方で政府は緊急事態宣言を出す状況にはないとしています。この状況に街の声は。」

街の声 A「どっちかというとやっぱり自治体任せになっているようなかたちなんでね、やっぱりもうちょっと危機感をもってね、対応してほしいなど。」

街の声 B「国が全体的な方向性を決めてプラスアルファで自治体が追加の要請とか規制をしたらいいんじゃないですかね。」

ナレ「各自治体が苦慮する中、政府はどう対応するのか、今日、新型コロナウイルスの分科会が行われました。」

"加藤勝信（厚労相）「新規感染者数を減少させるための迅速な対応が求められる状況になっている。」

ナレ「分科会が示したのは感染状況を4つの段階に分けるという考え方。尾身会長は東京大阪上から2段階目で医療体制への負荷が高まりつつある状況だという認識を示しました。さらに状況が悪化する前に必要な対策を講じるべきだとしましたが、それを判断するための指標については。」

西村康稔（経済再生相）「改めて近々開く分科会において議論をしていただいて、方向性を出していただければと言うように考えております。」

ナレ「指標や対策は来週にまとめたいとしています。」 "

"街の声 C「スピード感がとにかく遅いと言いたいと思います。最初っから今日に至るまで。」

記者「対策をまあ発表するかというかどうかというあり方を。」

街の声 C「いやあ、もうバランスどうしたらいいんですかね、これはもう誰もがバランスといいつつじゃあどうなんだというところは結論出ていないと思いますけれども。」

街の声 D「経済回しながら感染者を止めるというのは本当にそれしかないと思うんですけどもやっぱりちゃんとした補助は必要だと思いますね。この先やっば来年も考えて半年間くらいはしっかりやっていけるような、態勢取っていくべきだと僕は思いますね。」 "

このトピックについて当てられた時間は 129 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・都の専門家会議キーマンが語る：結論→特に問題なし

山本キャスターの「続いては東京都のコロナ対策でキーマンとされる人物の単独インタビューです。村瀬さんお願いします。」とのコメントおよび村瀬キャスターの「東京では医療は逼迫していない、国のトップが何度も繰り返すこの言葉を公の場で強く否定した医師は医療現場の危機感を語りました。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"村瀬健介「どうも山口先生今日はありがとうございます、お忙しい中、よろしく願いいたします。」

ナレ「杏林大学病院、高度救急救命センター長の山口芳裕教授。東京都の専門家会議のメンバーで医療現場の危機を訴えるキーマンです。その危機感が鮮明に現れたのは先週行われた東京都のモニタリング会議でした。」

山口芳裕（杏林大学病院高度救急救命センター長）「国のリーダーが使われている東京の医療は逼迫していない、という言葉は 2 つの意味で誤りだと思います。」

ナレ「安倍総理らが繰り返す東京の医療は逼迫していないというのは誤りだと強く否定したのです。」 "

"村瀬健介「大変強い言葉でもあったと思うんですけども、先生がそれでもこの発言はするべきだということをお考えになって、あの場で強く仰ったんだと思うんですね、その思いというのはどういうところにあるんでしょうか。」

山口芳裕「あの発言はまあ 2 つのポイントからさせていただいています。一つは準備には時間がかかるわけですから、その準備期間を見越してご評価をいただきたい。現下の重症者の数がこうだから安心だよ、というものの考え方では二週間後の大きな波に対処できませんよ、ということをご存知いただきたいというのが一点です。もう一点目はやはりそれだけ医療の現場に負荷がかかってくることに對して医療者の労苦に對してぜひ想像力をもっていただきたいというお願いでございます。」 "

"ナレ「連日感染者数が過去最多を更新する東京都、今日は 463 人でした。」

村瀬健介「この数字を先生、お聞きになってどういうふうに思いましたか。」

山口芳裕「我々の方に襲いかかってくるのはおそらく一週間から二週間後になるんですね、要請患者さんが入院をしてその数が積み重なっていきますので、負荷はそのくらい後に襲いかかってくる。」

ナレ「現在の状況が続けば二週間後にさらに多くの感染者が運ばれてくる。受け入れ準備は間に合うのか、山口教授の危機感はどこにあります。」

山口芳裕「勿論、第一波の時に比べますと検査件数が飛躍的に多くなっているという背景があるのは確かです、

しかしながら感染者の数がそれだけあるということはその中の一定の比率ではこれから中等症、重症になっていく可能性があるわけですので、これはやはり数に応じて医療現場は緊張感を高めるということになります。」 "

ナレ「常に感染との恐怖、そして家族に移す心配をいだけながら患者と向き合う医療現場、給料やボーナスの減給といった厳しい環境の中、必死に戦っている。そうした医療従事者がいることを意識してほしい、と山口教授は訴えます。」

山口芳裕「ぜひ、国民都民の方々にも知っていただいて、医療も大変だから我々も少し我慢してでも感染が少しでも減るように、みんな一緒に頑張ろうという思いを共有していただけたらいいなというそういう重いからです。」

ナレ「中等症や重症患者の病床を確保するために都は再び軽症者を収容するホテルの借り上げを進めています。しかしここにも医療機関から医療従事者を 24 時間態勢で配置する必要があります、こうしたコロナシフトによって危惧されるのが、一般の重症患者の受け入れが難しくなることです。」 "

"山口芳裕「実際そういう命に関わるような救急、三次救急これは通常でしたら消防庁から要請があった時にほぼ 100%お受けできているんです。ところが第一の波の時にはそれが 50%にまで落ち込んだんですね、すなわち新型コロナの患者さんが爆発的に増えることによって、そういう別のですね、重症患者さんが診られない救えないという事態が起こる可能性があるわけですね。これ私はとても危惧しています。」

ナレ「最後に山口教授は東京都だけでの対応には限界があると指摘しました。」

山口芳裕「コロナによって影響を受けて助けられるはずの命を助けられないような事態が起きればこれはいくらコロナに勝っても医療の敗北です、やれることをすべてやるということについては何の苦勞もないです、でもやれることがあるのにできないという、その、そんなにつらいことはない、コロナとどう対処するかということを設定していかなければいけないというふうに思います、その設計は残念ながら一自治体の力では難しい、やはり国があ、その指針を示しながら明確な方向性を打ち出す必要があるんじゃないかなと思います。」 "

VTR を受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返され続けていた。

"山本恵里伽「山口教授の切迫感、非常に胸に来るものがありましたね。」

村瀬健介「そうですね、山口教授、大変な危機感をもっているんです、この新型コロナの第一波はですね、医療現場、なんとか乗り越えることができたんですけども、この次にくるコロナの波をですね、医療現場が乗り越えられないかもしれないという恐怖感があるというふうに仰っていました。やはりこの医療現場に立っている方の危機感というのは心に迫るものがありましたね。」 "

このトピックについて当てられた時間は 418 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・アメリカ企業とワクチン 6000 万人分の供給で合意：結論→特に問題なし

上村キャスターの「新型コロナウィルスのワクチンについて日本がアメリカの製薬大手から 6000 万人分の供給を受けることがわかりました。」とのコメントを受けて以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"加藤勝信（厚労相）「米国ファイザー社が新型コロナウィルスのワクチン開発に成功した場合来年 6 月までに 6000 万人分のワクチンを日本に対して供給を受けるということについてファイザー社と基本合意に至りました。」

ナレ「アメリカの製薬会社ファイザーが開発しているワクチンが完成した場合、来年 6 月末までに 6000 万人分

が日本向けに供給されるということです、政府は国民全員に摂取できるワクチンの確保を目指し別の海外企業とも供給の合意に向けて調整しています。」 "

このトピックについて当てられた時間は 48 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・北朝鮮の感染対策：結論→特に問題なし

ナレーションによって「世界の新型コロナウイルスの感染者が 1730 万人を超える中、北朝鮮の労働新聞は平壤市へのウィルス流入を防ごうと駅や長距離バス停などに新型コロナの検査所 40 箇所あまりを増設したと報じました。また温泉リゾートでも客が入浴中以外はマスクを着用している姿を報道、改めて我が国に一人も感染者はいないと伝えています。」とのことが伝えられた。

このトピックについて当てられた時間は 31 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・李登輝死去に各国の反応：結論→特に問題なし

台湾の李登輝元総統の死去に対する各国の反応が以下に朱記したような VTR で取り上げられていた。

"安倍総理「李登輝総統のご逝去、誠に残念ではありますが、改めて心からご冥福をお祈りいたします。」

ナレ「台湾の李登輝総統が昨日亡くなったこと受け、安倍総理は日台関係の礎を築かれた方、としてその死を惜しみました。また、アメリカのポンペオ国務長官は何十年もの権威主義を終わらせることに尽力した、と声明を発表しました。一方中国政府は台湾独立は袋小路だと主張、李元総統への追悼により、台湾独立への動きが高まることを牽制しています。」 "

このトピックについて当てられた時間は秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・香港の立法会議員選挙が延期：結論→特に問題なし

山本キャスターの「香港政府は 9 月に予定していた立法会議院選挙を新型コロナウイルスの感染拡大を理由に一年延期すると発表しました、議席拡大を目指す民主派からは反発が予想されます。」とのコメントを受けて以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"林鄭月娥（香港行政長官）「香港の状況を考慮し、選挙を一年延期することと決めた。」

ナレ「香港の林鄭月娥行政長官は 31 日、9 月 6 日に予定していた立法会議員選挙を 1 年後の来年 9 月 5 日に延期すると発表しました。新型コロナウイルスの急拡大が理由だとしています。しかし、国家安全維持法の施行後、中国への反発が強まり厳しい選挙を強られる親中派が選挙の延期を主張していました。林鄭長官は選挙の延期について非常に難しい判断だったと述べましたが、初の過半数の議席獲得を目指す政府に批判的な民主派からは新型コロナの対策を口実に選挙を先延ばしにしたという反発が起きるのは必至です。」 "

このトピックについて当てられた時間は 69 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特に問題なし

検証者所感

- ・都の専門家会議キーマンが語る

VTRの中でナレーションが「常に感染との恐怖、そして家族に移す心配をいさきながら患者と向き合う医療現場、給料やボーナスの減給といった厳しい環境の中、必死に戦っている。そうした医療従事者がいることを意識してほしい、と山口教授は訴えます。」と説明していて、また山口教授も「それだけ医療の現場に負荷がかかってくることに對して医療者の労苦に対してぜひ想像力をもっていただきたいというお願いでございます。」や「ぜひ、国民都民の方々にも知っていただいて、医療も大変だから我々も少し我慢してでも感染が少しでも減るように、みんな一緒に頑張ろうという思いを共有していただけたらいいなというそういう重いからです。」と語っていたが、医療現場が逼迫するほどに需要過多な状況にあるとすれば、その分だけ医療機関には売上が立つし残業も必要になってくると考えられることから、当然、給料やボーナスは通常時よりも出ている、というのが普通のサラリーマンの発想なのではなかろうか。

むしろ、需要過多でかつ給料やボーナスも出せないというような状況があるとすれば、それは医療機関の経営の問題であるとか、医療機関を取り巻く規制や制度の問題であろう。

そもそも、医療機関が逼迫するのは需要と供給の調整や資源配分が上手く行っていないからではないだろうか。これを解決するにはもう少し市場原理を導入するのか、あるいは国民の側がさらなる税負担および社会保険料負担を甘受するのかという選択が求められているのではなかろうか。

今回は医療現場の声が取り上げられていたが、制度や経済側の専門家の声というのは出てこないのだろうか。